

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	利用者の戸外への外出が、限られた利用者に多く偏っている。利用者の体調不良を理由に外出する機会を閉鎖してしまっているところがある。	全利用者が偏り無く戸外で過ごす時間を確保する。 意思の決定が困難な利用者又は自立歩行不可能な利用者に対しても等しく戸外で過ごす時間の確保に努める。	日頃の生活の中に散歩などのケアプランを積極的に計画して行く。 ご利用者1人1人にあった戸外での過ごし方をスタッフ全員で考え工夫していく。	6ヶ月
2	64	馴染みの人達は多く来訪するが、地域の方は、訪ねてくる機会があまり無い。	地域の人達をもっと自由にホームに足を運ばれる機会を多く計画し、当ホームご利用者と交流を深めていただく。	・ホーム行事など積極的に地域の方への参加を呼びかける。 ・地域の行事等に積極的に参加して行く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。